

令和6年度

コミュニティ・スクール

花小 CSだより



CS(コミュニティスクール)とは？

花小CSビジョン

第7号

CSとは、学校経営協議会を設置した学校のことです。学校経営協議会とは、こどもの周りにいる地域の大人が互いに協力し合って、自分のまちのこどもたちを守り、育てようとするための仕組みです。CSの目的は、保護者や地域住民の学校経営への参画と連携をすすめ、地域に開かれた学校づくり、地域に支えられた学校づくりをしていくことです。

「もっと地域を好きになる！」

～保護者と地域と学校で、こどもを育てる～

令和7年2月吉日発行

学校経営協議会 会長 齋藤 貴彦
小平市立花小金井小学校長 三坂 明子

第7回学校経営協議会（CS会議）報告



日時：令和7年2月8日(木) 15時から16時

場所：花小家庭科室

内容：

1) 齋藤会長あいさつ

2) 三坂校長あいさつ

・後期のアンケートの数値が全体的に改善していて、先生方の頑張りが目に見えていると感じている。一方で「わからない」という回答も多い。特に「地域とのつながり」について学校の発信が不足していると感じているので改善していきたい。

・先日教育委員会の視察があり、各クラスの様子を見学された。こどもたちが落ち着いている、とのコメントをいただいた。

3) 学校より(副校長、教務、生活指導)

・副校長より

新年になり、児童がやる気に満ちている様子が日常の生活からもうかがえてうれしいです。

・教務・生活指導より 来年度の行事予定について説明がありました。

4) 令和6年度学校評価について(四宮副校長より)

・前期よりも多くの項目で改善できました。報告書が完成次第、花小HPにもアップいたします。

【CS委員からの質問と学校の回答】

①ICTの活用で得意・不得意の個人差についてはどう対応しているのか？

→個人差はもちろんあるので、そこは教師が支援していく。またタイピングも必要な力なので、発達の段階に合わせて身に付けさせたい。

②宿題の量はどれくらいか？

→漢字・計算ドリル・音読を中心に学年に合わせて出している。宿題では基礎学力の定着を大切にしており、授業では自分の考えを発表したり友達のを共有するなど工夫して取り組んでいる。

③いじめの認知件数は他校と比べて多いのか？

→他校とは児童数も違うので比較は難しい。認知したいじめは全件解決しており、今後も早期対応、早期解決を目指していく。

④いじめの未然防止として何か取り組んでいることはあるか？例えば原因がどこにあるかを探す体制はあるか。

→どの学級もいじめ防止の授業を年3回行っている。また、ふれあい月間(年3回)でいじめに対するアンケートを実施している。また5年生はスクールカウンセラーと全員面接をしている。こどもたちの気持ちに寄り添い対応していく。

⑤工事終了後も以前に比べると校庭の規模は小さくなるが、外遊びの工夫は何かする予定はあるのか？

→2月には工事の壁が撤去されるので、校庭の状況を把握したうえで、次年度は、校庭遊びの学年を増やしていきたい。また次年度の運動会からは全児童が校庭で参加できるようにしていく。

⑥先生方の業務改善はさらに可能なのか？

→教員間では常に業務の改善は話題にしている。また職員会議は長期休業中に行うように変更予定。エデュケーションアシスタントやスクールサポートスタッフの支援は本当に助かっている。

5) 花小プロジェクトについて

・引き続き交通安全プロジェクトは継続して、登下校時の安全を確保していきたい。



6) 事務連絡(東海副会長より)

・次回CS会議は3月14日(金)18:00～19:00で開催します。